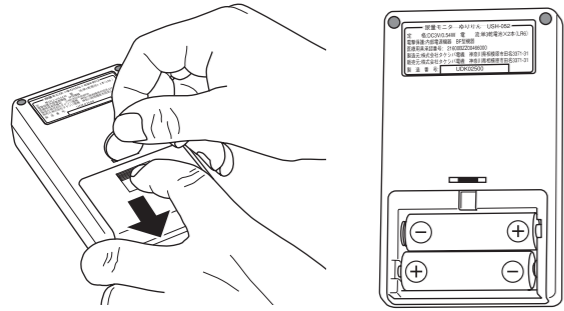
ご使用の手引き

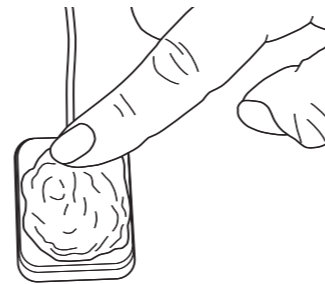
プローブを装着するときは、尿が溜まっている状態で行います。尿が溜まっていないとプローブを適正位置に押し当てても装着マークが点灯しません。

1 電池を入れる（電池を交換する）

電池カバーをはずします。
電池カバーは100円硬貨を電池カバー開閉溝に強めに押込みながら、電池カバーの ▤ 部分を指で手前にスライドさせてはずします。
電池の＋－を確認し、入れます（交換します）。

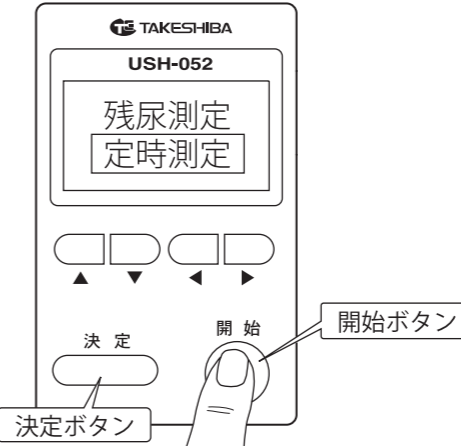
2 プローブを接続する

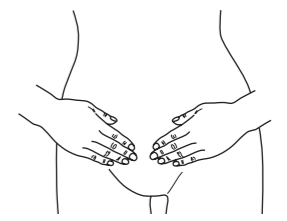
プラグを本体の差込口に差込みます。
TE マークのある方を上側（イラストでは手前側）にして差し込みます。

3 装着の準備をする

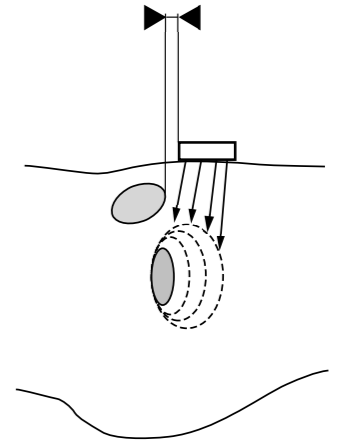
テープを7～10cm程度の長さに3枚切り準備しておきます。
開始ボタンと同程度の大きさのジェル（2～3g）をプローブ全体に平らに塗り広げます。

4 電源を入れる

開始ボタンを押し電源を入れます。

選択画面で 定時測定 を選びます。

再び開始ボタンを押すと
残尿測定が開始されます。

5 恥骨の位置を確認する

手をそろえて、へその少し下を軽く押します。軽く押したまま、少しずつ手を陰毛部周辺まで下に下げていき、硬いものを感じるところが恥骨です。

6 適正位置を探す

測定姿勢になりプローブの矢印の向きを上向きにし、ジェルを塗った面を体に当て、プローブの下端を体の中心、恥骨の直上部に押し当てます。

長時間尿動態データレコーダ

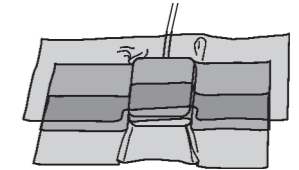
ゆりりん

USH-052

測定姿勢

仰臥位（仰向けに寝た状態）

7 プローブの固定

定時測定をする場合プローブを固定してください。

プローブが体に密着するようにテープで適正位置に固定します。
ジェルがたくさんはみ出ている場合はジェルをふき取ってください。
プローブの装着途中で電源が切れてしまった場合は、再度、開始ボタンを押し電源を入れてください。

8 プローブ固定帯の装着

ゆりりん固定帯を使用しプローブを押しつけることにより安定した測定ができるようになります。

9 定時測定の開始

プローブ装着後に開始ボタンを押して定時測定に入ります。

自動で測定し、データが処理されます。

推定尿量がグラフで表示されます。
決定ボタンを押すと数値で表示します。

・推定尿量データを保存する場合は、miniSD カードが必要です。
詳しくは取扱説明書をご参照ください。

10 排尿のタイミング

推定尿量値がアラーム設定値に達すると、排尿タイミングをアラームにてお知らせします。

11 測定停止

終了するときは開始ボタンを測定停止と表示されるまで押してください。

開始ボタンを離してください。電源が切れます。

株式会社 タクシバ電機

お問い合わせ 0120-330-405
FAX 042-776-0656
E-mail support@yuririn.jp